

令和6年能登半島地震の被災者の健康保持に係る  
運動・スポーツの観点からの支援について

令和6年2月6日  
スポーツ庁

## 1. 趣旨

避難生活に伴い、運動不足等による被災者の健康被害や、ストレス増加等による被災者の精神面への影響等が懸念される。厚生労働省等の関係省庁や関係機関とも連携の上、被災者の心身の健康保持に運動・スポーツの観点からどのような支援を行うことができるか、検討する。

## 2. 支援策

支援策としては、様々なものが考えられるが、その一つとして、被災者や、その支援を行う地方公共団体、スポーツ関係団体、民間企業等が活用できるよう、子供向けの運動遊びや、運動不足解消・健康被害予防等のための情報をスポーツ庁 HP に周知し、SNS でも発信することが考えられる。

## 3. 具体的な掲載内容

スポーツ庁 HP で新型コロナウイルス感染対策として掲載していた「スポーツ・運動の留意点と、運動事例について」も参考に、掲載内容を検討する。

(参考) 新型コロナウイルス感染対策「スポーツ・運動の留意点と、運動事例について」  
において掲載していたコンテンツの例

- ・ターゲット別 運動・スポーツの実施啓発リーフレット
- ・スポーツを通じた高齢者向け健康二次被害予防ガイドライン
- ・室伏長官が考案・実演する身体診断「セルフチェック」動画
- ・室伏長官の動画「簡単エクササイズの手ぐめ」
- ・おうちの中で、手軽にできる！ながらでできる！？スポーツメニュー
- ・楽しく体を動かそう！スポーツ庁オリジナルダンス Like a Prade
- ・関係省庁や関係機関で掲載している動画・リーフレット 等

※震災とコロナ禍では、状況が異なることに留意が必要。

※被災地の状況が日々変化中、被災地に寄り添った支援ができるよう、段階・状況を踏まえた対応になっているかも含めて留意が必要。

(以上)